

参考資料 4 令和 6 年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先
河内長野市	③学校と家庭の課題	放課後等における多様な体験活動	コロナ禍の中、子どもたちの理科や自然科学に関する体験が減少している。放課後子ども教室での理科や自然科学に関するメニューをほとんど実施できていない。令和4年度全国学力・学習状況調査設問27「自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがありますか」において、「1. 当てはまる」の割合が26.0%で全国平均(28.1%)より低い。	令和5年度より、子どもたちの理科や自然科学に関する体験機会として、「自然観察会」、「科学実験教室」を実施した。そこで実施についての検証を行った。	令和5年度実施した「自然観察会」、「科学教室」での課題を解決し、実施場所・回数・内容を充実させて実施する。	子どもたちの理科や自然科学に関する体験する機会を増やすことによって、理科や自然科学に対する興味を抱かせ、理科等に関する学習意欲を高める。	令和4年度全国学力・学習状況調査設問27と同様の設問「自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがありますか」の調査等の機会を設け、「1. 当てはまる」の割合を1パーセント以上増やす。	26	%	28	15	02 本年度の目標値を下回り、取組の工夫・改善が求められる 令和6年度については、子ども教室の中で、科学実験や自然観察会を試行的に開催し、参加者には、個別アンケート実施により、高い満足度を得た。課題としては、高学年の参加者が少なく、認知度を上げる必要がある。改善点としては、事業の周知と子どもたちの興味を引く企画を実施する。	ホームページによりアンケート結果を公表予定。

【記入要領】

国事業「地域と学校の連携・協働体制構築事業」（大阪府教育コミュニティづくり推進事業のうち学校支援活動・おおさか元気広場）を実施する市町村において作成が求められる様式です。国において本事業の成果等を収集・分析し、事業の改善及び充実を図ることを目的としています。
令和 6 年度事業の実施予定調査時（令和 6 年 2 月実施）または令和 6 年度計画書提出時に設定した目標について、評価・分析等を記載してください。

・本年度の実績値
「目標の達成度を測る指標」について、本年度の実績値を記載してください。
実績値が集計中のため記載できない場合は、空欄で構いませんが、集計が完了次第、改めて提出してください。

・アウトカムの達成度に関する評価
上記を踏まえ、当該年度におけるアウトカムの達成度（課題の解決・改善の進捗度）を、5 段階で自己評価してください。
実績値が集計中のため記載できない場合は、空欄で構いませんが、集計が完了次第、改めて提出してください。

【選択肢】

- 05 本年度の目標値を大きく上回り、設定していた課題が解決した
04 本年度の目標値を上回り、課題の解決に向けて大きな成果が見られた
03 本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた
02 本年度の目標値を下回り、取組の工夫・改善が求められる
01 本年度の目標値を大きく下回り、取組の根本的な見直しが求められる

・事業における成果、課題、改善点等
「アウトカムの達成度に関する評価」に対する分析を行い、その結果を具体的に記載してください。
目標値を達成し、課題の解決・改善が見られた場合は、本事業における成果を具体的に記載するとともに、目標達成のために行った工夫や次年度に向けた改善点などを記載してください。
目標値の達成に至らなかった場合は、その要因を具体的に記載するとともに、事業実施上で課題となっていることや次年度に向けた改善点などを記載してください。
実績値が集計中のため記載できない場合は、その旨を記載した上で、実績値以外の資料を基に、実績報告時における成果、課題、改善点等を記載して下さい。実績値の集計が完了次第、改めて提出してください。オンラインによる実績報告の場合、アンケート回答をCSVで保存する等し、必要事項を追記したものを提出してください。

・目標等の公表先
令和 6 年度の目標や実績などについて公表しているホームページのURL等を入力してください。現時点で実績を公表していない場合、目標を公表しているホームページのURL等を入力し